

3
2017
目次



四季想「田园乐七首 其六」…………… 1

牛肉の国内供給と輸出入状況

…………… 旦 有孝 2

国産牛肉価格の高止まりと海外からの需要増、輸入牛肉の北米、オセアニアへの依存高と豪州からの輸入減等、この1年で牛肉を取り巻く環境に変化がみられる。本稿では、牛肉の国内供給、輸出入、海外事情等について、データを中心に解説する。

企業最前線～経営者に聞く～⑤7

……………株式会社アール・シー・フードパック 13

農産物等の缶詰製造を端緒とする明治36年からの歴史の中で、昭和50年代前半からカレー缶詰の生産を開始した。カレールウ等製造会社へのカレー缶詰のOEM供給に伴って培われた技術を基に、レトルトカレーを主要製品に築き上げ、また、食肉缶詰等の缶詰分野の充実も図る。

2016年度工場等における環境問題対応に関する調査結果

……………日本缶詰びん詰レトルト食品協会 15

日本缶詰びん詰レトルト食品協会は、第2次業界環境自主行動計画を策定している。本稿は、計画のフォローアップの一環として会員企業を対象に実施した調査結果の紹介。調査内容は、CO₂排出抑制のための取り組み（数値目標、目標達成のための取り組み、対策事例等）、CO₂排出実績、排出増減要因など。

缶詰見聞・体感録 第74号

懐かし飯

……………黒川勇人 22

ニュースファイル(2017年1月) …………… 25

◇ **放射路**

食品・流通…………… 32

鮭鱒工船だった信濃丸の数奇な一生

～いま日本の海洋力を問う～(全3回)

後日物語その3：朝鮮戦争下の信濃丸

…………… 宇佐美昇三 34

日本は太平洋戦争で制海(空)権と海洋力を失い、連合軍に敗北した。だが、船齢45年の信濃丸は、からくも残存した。そこで3回にわたり戦後の信濃丸を紹介する。戦後も日本の海洋力が問われる。

食品リサイクル法に基づく食品廃棄物等の不適正な転売防止の取組強化のための食品関連事業者向けガイドラインについて

……………日本缶詰びん詰レトルト食品協会 46

ニュース&トピックス…………… 50

こちらケベックNo.250(最終回)

……………リシャール・ミッシェル、浜垣有加里 57

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ 2017年1月品目別商品別金額シェア

…………… 62

***平成29年度缶詰時報年間予約購読申し込みについて**

…………… 53

=====
缶詰短信……………27 業界消息……………56
魚肉ソーセージコーナー……………39 日本介護食品協議会コーナー……………72
缶詰輸入情報……………40 研究所だより……………73
缶詰輸出情報……………42 協会日誌……………74
缶詰関連統計情報……………44 編集後記……………76
海外ジャーナル……………54
=====

表紙カット (株)日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静
表紙 90年前の本会創立昭和2年に開催された市販缶詰開缶研究会で選出された優良推奨缶詰
(缶詰時報昭和2年第4号、第7号、第11号より抜粋)